

思いをかたちに、化学で未来を。



2011年9月27日

各位

東亜合成株式会社

〒105-8419 東京都港区西新橋 1-14-1
管理部 IR 広報室

大分ケミカルのアクリル酸製造設備新設のお知らせ

東亜合成株式会社(本社 東京都港区、代表取締役社長 橋本 太)は、子会社である大分ケミカル株式会社(代表取締役社長 宮崎 浩)において、アクリル酸製造設備の新設を行うことを決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 投資概要

- ・投資場所 : 大分ケミカル株式会社
(東亜合成株式会社 90% 昭和電工株式会社 10%)
- ・所在地 : 大分県大分市大字中ノ洲 2 番地
- ・投資内容 : アクリル酸製造設備の新設(80,000トン/年)
- ・時期 : 2013年5月完成予定
- ・投資規模 : 約 100 億円

2. 投資の目的

当社グループでは、アクリル酸を起点とし、アクリル酸エステルなどのモノマー製品から各種アクリル系ポリマー、光硬化型樹脂といった川下誘導品までアクリルチェーンを一貫して手掛けています。当社グループの中期経営計画「ALL TOA 2013」では、アクリルモノマー事業の収益改善を図り、川上から川下までのアクリル事業全体を、名実ともに収益力を伴った当社グループの柱となるコア事業として拡大することを計画しています。そのための施策として、将来に向けたアクリル事業の基盤強化を図ることとしました。

これにより、大分ケミカルのアクリル酸生産能力は、60,000トン/年から140,000トン/年に増加することになります。

以上